

たんぽぽ通信

平成26年7月発行 第27号

社会福祉法人みその福社会・ケアタウン成増



平成25年度を振り返り

社会福祉法人みその福社会 理事長 坂本 寛

平成25年度は特に職員教育に力を入れた1年でした。「看取りケア」から腰痛予防のための福祉用具の活用方法など多様な研修を外部講師により行い、職員のスキルや職場環境の向上に努めました。また板橋区の環境経営支援事業の1つである「省エネコンサルタント派遣事業」により当施設における省エネ診断と職員に対する省エネ講習会を開催していただきました。結果として職員の省エネ意識が向上し、平成25年度中に照明をLEDに仕様変更、平成27年度から2年間で老朽化した空調設備をより効率の良いものに入れ替えをする事となりました。

地域交流としては、今年度より地域の小学生の絵画等の作品を当施設のご利用者の作品と共に施設内に展示し、期間中に多くの小学生の保護者を始めとする地域の方々に作品を見学していただきました。また当施設にて長年にわたりボランティア活動していただいているガールスカウト東京都第71団の皆様が「東京都社会福祉協議会長感謝」及び、なります児童館の中学生傾聴ボランティアの皆様が「平成25年度板橋区青少年表彰」を受賞されました。今年度も様々なボランティアに当施設にお越しいただき活動していただきました。誠に有難く、心より感謝申し上げます。平成26年度よりボランティアを始めとする地域の方々が施設内で自由に時間を過ごして頂くために「地域交流スペース」を作りました。皆様にお気軽に利用していただければ幸いです。

ご関係の皆様には、これからも当法人にご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

